

(1) 実施機関名：

国土地理院

(2) 研究課題（または観測項目）名：

（和文）火山・地震防災に資する情報整備

（英文）

(3) 関連の深い建議の項目：

6 観測基盤と研究推進体制の整備

(1) 観測研究基盤の開発・整備

エ. 地震・火山現象のデータベースの構築と利活用・公開

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 本課題の5か年の到達目標：

火山防災のために監視・観測体制の充実等の必要がある50火山を中心とした火山の地図データ等の整備・提供を実施する。また、地震災害の軽減に資するため、地形分類情報の整備・提供並びに全国の活断層の詳細な位置及び関連する地形の分布等の情報の整備・提供を実施する。

(6) 本課題の5か年計画の概要：

国土地理院経費のうち、災害情報整備推進費及び地理空間情報整備・活用等推進費により、火山防災のために監視・観測体制の充実等の必要がある50火山及びその他の活火山について、火山の地図データ等が未整備の火山を対象に、火山基本図及び火山土地条件図を作成し、ウェブサイト等で公開する。また、液状化等の地震災害リスク評価に資するため、全国の平野部のうち詳細な地形分類情報の未整備地域を対象に土地条件図を整備・提供するとともに、全国の活断層について、位置・地形等のデータベースの充実を図る。

(7) 令和7年度の成果の概要：

・今年度の成果の概要

【火山関係】

火山基本図及び同画像データ・数値データに関しては、「硫黄島」、「中之島」の新規作成、「恵山」、「岩木山」、「秋田焼山」、「栗駒山」、「蔵王山」、「安達太良山」、「磐梯山」、「那須岳」、「富士山」、「箱根山」、「伊豆東部火山群」、「霧島山」、「桜島」、「薩摩硫黄島」、「諏訪之瀬島」の更新を実施するとともに、令和6年度に作成した「大雪山」、「八甲田山」、「十和田」の刊行・公開を実施した。このほか、火山基本図に含まれる情報のうち、防災上重要な火山防災関連施設（退避壕等）のデータを、別データセットとして新たに整備した。

火山土地条件図及び同画像データ・数値データに関しては、「恵山」、「鶴見岳・伽藍岳」の火山土地条件調査及び火山土地条件図の作成を実施するとともに、令和6年度に調査・作成した「日光白根山」「弥陀ヶ原」、令和5～6年度に調査・作成した「神津島」の火山土地条件図の刊行・公開を実施した。

【地震関係】

北海道地方や東北地方、山口県の一部の平野部約3,200平方キロメートルの地形分類情報を整備するとともに、令和6年度に整備した能登半島や沖縄県などの平野部を中心とする地形分類情報を土地条件図（数値地図25000（土地条件））として公開した。

また、能登半島北部、青森湾西岸断層帯、津軽山地西縁断層帯、新庄盆地断層帯、長井盆地西縁断層帯、富士川河口断層帯、木津川断層帯、頓宮断層、三峠・京都西山断層帯、有馬一高槻断層帯、六甲・淡路島断層帯、弥栄断層、地福断層・大原湖断層等の活断層の調査を実施するとともに、令和6～7年度に調査した活断層のうち、花輪東断層帯とその周辺「花輪」、大久保断層及び太田断層とその周辺「桐生」、曾根丘陵断層帯とその周辺「塩山」、曾根丘陵断層帯及び糸魚川－静岡構造線断層帯とその周辺「甲府 改訂版」、身延断層及び糸魚川－静岡構造線断層帯とその周辺「身延」、身延断層とその周辺「南部」、能登半島北部の活断層「珠洲」「輪島」「門前」「宇出津」「穴水」「富来」の12面の1:25,000活断層図を公開した。

・「関連の深い建議の項目」の目的達成への貢献の状況と、「災害の軽減に貢献する」という目標に対する当該研究成果の位置づけと今後の展望

【火山関係】

火山防災に資する基礎的な地理空間情報として、火山基本図及び火山土地条件図並びにそれらの画像データ・数値データに加え、火山防災関連施設データを整備し、これらの成果を関係機関に対して情報提供するとともに、国土地理院のウェブ地図「地理院地図」や同院ウェブサイトで公開を進めることで、地震・火山現象のデータベースの構築と利活用・公開に貢献した。

火山基本図には精密な地形や火山防災関連施設等が表示されているため、火山防災避難計画の立案や噴火時の救助活動等の緊急対策時の基礎資料、平時の図上訓練等の基図としての活用のほか、火山の研究や火山噴火予知等の基礎資料としての活用が期待される。また、火山土地条件図には過去の火山活動によって形成された地形の分布や、その後の風雨や流水等による侵食作用により形成された地形がわかりやすく表示されており、火山噴火に伴う災害の予測や災害対策立案のほか、火山域における豪雨や地震に伴う土砂災害リスクの評価等の火山砂防への活用が期待される。

【地震関係】

液状化等の地震災害リスク評価に資する情報として、土地条件図を整備・刊行するとともに、国土地理院のウェブ地図「地理院地図」での公開を進めることで、地震・火山現象のデータベースの構築と利活用・公開に貢献した。

また、地震本部が調査対象としている主要活断層帯のうち、陸域の活断層帯とその周辺を優先して、活断層の詳細な位置や関連する地形の分布等を表示した「1:25,000活断層図」を整備し、地震本部の調査研究の推進に貢献した。

地震に伴う地盤の液状化等の自然災害により生じる被害の多寡は、その土地がもつ性状や地盤条件が深く関わっていることが明らかとなっており、土地条件図（数値地図25000（土地条件））など、土地の成り立ちや性状を示した地形分類情報は、防災・減災対策における災害リスク評価の基礎情報として重要である。また、地震のリスクを検討するうえで重要な活断層の地域評価において、活断層の詳細な位置を示した活断層図が重要である。これらの情報を整備することで、広域的な防災・減災対策事業の推進及び土地本来の災害リスクを踏まえた国土利用や防災・減災対策を推進し、災害に強い社会の実現に寄与することが期待される。

(8) 令和7年度の成果に関連の深いもので、令和7年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：

・論文・報告書等

後藤秀昭, 2025, 1:25,000活断層図 能登半島北部の活断層「珠洲」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1140, 査読無, 謝辞無

堤 浩之, 2025, 1:25,000活断層図 能登半島北部の活断層「宇出津」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1141, 査読無, 謝辞無

後藤秀昭, 2025, 1:25,000活断層図 能登半島北部の活断層「輪島」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1142, 査読無, 謝辞無

渡辺満久・岩佐佳哉・中田 高・山中 蛭, 2025, 1:25,000活断層図 能登半島北部の活断層「穴水」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1143, 査読無, 謝辞無

松多信尚, 2025, 1:25,000活断層図 能登半島北部の活断層「門前」解説書, 国土地理院技術資料D1-

No.1144, 査読無, 謝辞有

鈴木康弘・後藤秀昭・松多信尚・渡辺満久, 2025, 1:25,000活断層図 能登半島北部の活断層「富来」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1145, 査読無, 謝辞無

山中 蛭, 2025, 1:25,000活断層図 糸魚川ー静岡構造線断層帯とその周辺「甲府 改訂版」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1139, 査読無, 謝辞無

金田平太郎, 2025, 1:25,000活断層図 身延断層とその周辺「南部」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1138, 査読無, 謝辞有

田力正好, 2025, 1:25,000活断層図 身延断層及び糸魚川ー静岡構造線断層帯「身延」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1137, 査読無, 謝辞無

安江健一, 2025, 1:25,000活断層図 曾根丘陵断層帯とその周辺「塩山」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1136, 査読無, 謝辞無

熊原康博, 2025, 1:25,000活断層図 大久保断層及び太田断層とその周辺「桐生」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1135, 査読無, 謝辞無

楳原京子, 2025, 1:25,000活断層図 花輪東断層帯とその周辺「花輪」解説書, 国土地理院技術資料D1-No.1134, 査読無, 謝辞無

・学会・シンポジウム等での発表

榎本 壮平・山中 崇希・中埜 貴元, 2025, 火山土地条件図「日光白根山」、「弥陀ヶ原」の整備・公開, 日本地球惑星科学連合2025年大会 (JpGU2025), SVC31-P03.

榎本壮平・中埜貴元・山中崇希・鈴木毅彦, 2025, 火山土地条件図「神津島」の作成 (中間報告), 日本地球惑星科学連合2025年大会 (JpGU2025), SVC31-P04.

(9) 令和7年度に実施した調査・観測や開発したソフトウェア等のメタ情報:

(10) 令和8年度実施計画の概要:

【火山関係】

令和8年度は、令和7年度に作成した「硫黄島」、「中之島」及び更新した「恵山」ほか14火山の火山基本図及び同画像データ・数値データを刊行・公開する。これにより、活動火山対策のために観測、測量、調査及び研究の充実等が必要な51火山の火山基本図の整備・公開は完了することから、引き続き、火山防災関連施設データを更新するとともに、それに伴って必要となる火山基本図及び同画像データ・数値データの更新を実施する。

また、「吾妻山」、「新島」、「口永良部島」、「青ヶ島」の火山土地条件調査及び火山土地条件図の作成を実施するとともに、令和7年度に作成した「恵山」、「鶴見岳・伽藍岳」の火山土地条件図及び同画像データ・数値データを刊行・公開する。

【地震関係】

令和8年度は、関東・九州地方を中心に、平野部5,800平方キロメートル程度の地形分類情報（土地条件図）を整備するとともに、令和7年度の成果を土地条件図（数値地図25000（土地条件））として公開する。また、十勝平野断層帯、黒松内低地断層帯、折爪断層、中央構造線断層帯、筒賀断層、弥栄断層・地福断層、福智山断層帯、西山断層帯、宇美断層について活断層の調査を実施するとともに、令和7年度の成果を1:25,000活断層図として公開する。

(11) 実施機関の参加者氏名または部署等名:

応用地理部地理調査課, 応用地理部地理情報処理課
他機関との共同研究の有無: 無

(12) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署名等：地理地殻活動研究センター 研究管理課

電話：029-864-5954

e-mail：gsi-eiss+3@gxb.mlit.go.jp

URL：https://www.gsi.go.jp

(13) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：坂部真一

所属：国土地理院地理地殻活動研究センター